

がんと仕事に関する意識調査（がん経験者）

このアンケートは、がん経験者の方で、2020年以前にがんと診断され、かつ診断当時に、働いていた方を対象としています。

※がんの診断をうけた後の仕事に関する検討経緯等についておたずねするため、診断当時働いていなかった方、2021年以降に初めてがん（初発のがん）と診断された方は対象外となります。

-
- ・このアンケートでいう「がん経験者」とは、治療前、治療中、治療後にかかわらず、がんと診断されたことがある方をさします。
 - ・このアンケートは、がんと仕事に関する意識の現状や課題を明らかにすることにより、がんと仕事に関する不安や悩みを軽減することを目的として実施するものです。
 - ・このアンケートでは、初めてがん（初発のがん）と診断された時のことや、その後のことについてお伺いします。そのため、当時の記憶がよみがえるなどにより、精神的なストレスを感じる方もいらっしゃる可能性があります。
 - ・回答がづらいと感じた設問には、答える必要はありません。もし回答がづらいと感じた場合には、ご自身の判断により途中で中止していただいて結構です。
 - ・本調査は一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所と、法政大学 松浦民恵教授が共同研究として実施します。
 - ・回答データは、調査の実施主体のみで共有し、厳正な管理のもとで分析させていただきます。皆さまからの回答はすべて統計的に処理し、個人が特定されることはありません。
 - ・調査結果は、アンコンシャスバイアス研究所のHP等で、2022年夏に公開予定です。
 - ・回答所要時間は<約15分>です。ぜひ、ご協力をお願いいたします。
-

初めてがん（初発のがん、以下同様）と診断された時のことをお伺いします

Q1. 初めてがんと診断されたのは、いつですか？

西暦 年

Q2. (1)初めてがんと診断された時、不安に思ったことはありましたか。また、(2)そのうち時間と共に軽減された不安はありましたか？(それぞれあてはまるもの全てにチェック)

	(1)初めてがんと診断された時、不安に思ったこと	(2)そのうち時間と共に軽減された不安
1. 罹患前のような生活に戻れなくなるかもしれない	1	1
2. 楽しいことや新しい挑戦ができなくなるかもしれない	2	2
3. 罹患前のように働けなくなるかもしれない	3	3
4. 治療費や生活費に困るかもしれない	4	4
5. 治療や副作用がこわい、大変そう	5	5
6. 再発・転移がこわい、大変そう	6	6
7. 家族がショックを受けるだろう	7	7
8. 職場に居づらくなるかもしれない	8	8
9. 友人が離れていってしまうかもしれない	9	9
10. もう一生治らないかもしれない	10	10
11. あと何年も生きられないかもしれない	11	11
12. その他	12	12
13. 該当なし	13 →Q4へ	13
14. 答えたくない	14 →Q4	14

Q3. 【Q2(1)で「1」～「12」と回答した方にお伺いします。】

初めてがんと診断された時、Q2(1)でお答えになったことを不安に思ったのはなぜだと思いますか？

(あてはまるもの全てにチェック)

1. がんをテーマとした映画・ドラマ・ドキュメンタリーで見聞きしたことから
2. 有名人のがんに関するニュースや発信から
3. がんに関するテレビや新聞・雑誌の情報から
4. 闘病ブログなどの個人SNSの情報から
5. がんに関する専門的な文献や記事から
6. 上記以外のインターネット検索から
7. 身近な人のがん経験から
8. 担当医の言動から
9. 自身や身近な人の医療従事者としての経験から
10. 周囲の人の言動から
11. なんとなく

12.その他（ ）

Q4. 初めてがんと診断された時、仕事と治療の両立について誰かに相談しましたか？

(あてはまるもの全てにチェック)

1. 担当医
2. 担当医以外の医師（セカンドオピニオン等）
3. 医師以外の医療分野の専門家
(がん相談支援センターの相談員・医療ソーシャルワーカー・看護師・薬剤師等)
4. 医療分野以外の専門家（就労支援・生活設計等）
5. がん経験者、がんのピアサポーター
6. 家族
7. 友人・知人
8. 勤務先の上司
9. 勤務先の同僚や部下
10. 勤務先の人事
11. 勤務先の産業医療スタッフ（産業医等）
12. 勤務先の相談窓口（健康保険組合を含む）
13. その他（ ）
14. 誰にも相談しなかった

Q5. (1)がんと診断されてから、がんや仕事との両立に関して、収集した情報をお選びください。

また、(2)そのうち、がんについて理解したり、仕事と治療の両立を考えるにあたって、特に有益だったものをお選びください。(それぞれあてはまるもの全てにチェック)

	(1)がんの診断を受けてから収集した情報	(2)そのうち特に有益だったもの
1. がんをテーマとした映画・ドラマ・ドキュメンタリー	1	1
2. 有名人のがんに関するニュースや発信	2	2
3. がんに関するテレビや新聞・雑誌の情報	3	3
4. 闘病ブログなどの個人SNS	4	4
5. 国立がん研究センターのがん情報サービス	5	5
6. 病院のホームページ等からの情報	6	6
7. がんに関する専門的な文献や記事	7	7
8. 患者会からの情報	8	8
9. 学会からの情報	9	9
10. キャンサーネットジャパンからの情報	10	10
11. 上記以外のインターネット検索	11	11
12. 担当医からの助言	12	12
13. 担当医以外の医師からの助言（セカンドオピニオン等）	13	13

14. 医師以外の医療分野の専門家（がん相談支援センターの相談員・医療ソーシャルワーカー・看護師・薬剤師等）からの助言	14	14
15. 医療分野以外の専門家（就労支援・生活設計等）の助言	15	15
16. がん経験者やがんのピアサポーターからの助言	16	16
17. 家族の助言	17	17
18. 友人・知人の助言	18	18
19. 勤務先の上司の助言	19	19
20. 勤務先の同僚や部下の助言	20	20
21. 勤務先の人事からの情報・助言	21	21
22. 勤務先の産業医療スタッフ（産業医等）からの情報・助言	22	22
23. 勤務先の相談窓口（健康保険組合を含む）の助言	23	23
24. 日々の医療情報（自身や身近な人が医療従事者）	24	24
25. その他	25	25
26. 該当なし	26	26

初めてがんと診断された時の休暇・休業・退職についてお伺いします

Q6. 初めてがんと診断された時、治療のために休暇・休業を取得、もしくは退職しましたか。連続して休暇・休業を取得もしくは退職したトータルの期間をお選びください。一度復帰して再びお休みされた場合は、最も長い期間についてお答えください。

1. 1週間未満
2. 1週間～1カ月未満
3. 1カ月～3カ月未満
4. 3カ月～半年未満
5. 半年～1年未満
6. 1年以上
7. 休暇・休業・退職の途中で仕事を辞めた
8. 特に休んでいない（休まずに仕事を辞めた）→Q7へ
9. 特に休んでいない（休まずに仕事を続けた）→Q7へ

SQ6-1. 【Q6で「1」「2」「3」「4」「5」「6」と回答した方にお伺いします。】

休暇・休業を取得した、もしくは退職した理由をお選びください。（あてはまるもの全てにチェック）

1. 入院・手術のため
2. 術後の回復のため
3. 副作用を伴う通院治療のため
4. 治療しながら働く自信がなかったから
5. 治療しながら働くことに対して職場の理解や支援が受けられないと思ったから
6. いったん退職(長期休業を含む)してから、復帰可否も含めて仕事のことを考えたかったから
7. 元通り働けるめどが立つまでは治療に専念したかったから

8. 担当医にすすめられたから
9. 勤務先にすすめられたから
10. 家族にすすめられたから
11. その他 ()

初めてがんと診断された時の就業状況についてお伺いします

Q7. 初めてがんと診断された時の、あなたの就業形態をお選びください。

1. 正社員（役員を含む）・正職員→SQ7-1へ
2. 契約社員→SQ7-1へ
3. 嘱託社員→SQ7-1へ
4. 派遣社員→SQ7-1へ
5. パート・アルバイト→SQ7-1へ
6. 自営・個人事業主→SQ7-14へ
7. その他 () →Q8へ

SQ7-1. 【Q7で「1」「2」「3」「4」「5」と回答した方にお伺いします。】

初めてがんと診断された時の、勤務先の社員・職員数は合計でどれくらいですか。

1. 10人未満
2. 10～50人未満
3. 50～100人未満
4. 100～300人未満
5. 300～1000人未満
6. 1000人以上
7. わからない・覚えていない

SQ7-2. 【Q7で「1」「2」「3」「4」「5」と回答した方にお伺いします。】

初めてがんと診断された時の、勤務先の業種をお選びください。

1. 建設業、鉱業、採石・砂利採取業
2. 製造業
3. 電気・ガス・熱供給・水道業
4. 情報通信業
5. 運輸・郵便業
6. 卸売・小売業
7. 金融・保険業
8. 不動産・物品賃貸業
9. 学術研究、専門・技術サービス業
10. 宿泊・飲食サービス業

- 11.生活関連サービス・娯楽業
- 12.教育・学習支援業
- 13.医療・福祉
- 14.複合サービス事業
- 15.サービス業（他に分類されないもの）
- 16.公務
- 17.その他（ ）

SQ7-3.【Q7で「1」「2」「3」「4」「5」と回答した方にお伺いします。】

初めてがんと診断された時の、あなたの職種をお選びください。

1. 経営・管理職
2. 専門・技術職
3. 事務職
4. 営業職
5. 販売職
6. サービス職
7. 生産工程従事者
8. 輸送・機械運転従事者
9. 建設・採掘従事者
10. 運搬・清掃・包装等従事者
11. その他（ ）

SQ7-4.【Q7で「1」「2」「3」「4」「5」と回答した方にお伺いします。】

初めてがんと診断された時の、あなたの役職をお選びください。

1. 代表・役員
2. 本部長・部長クラス
3. 課長クラス
4. 課長代理・係長・主任クラス
5. 役職なし

SQ7-5.【Q7で「1」「2」「3」「4」「5」と回答した方にお伺いします。】

初めてがんの診断を受ける前に、あなたにはどの範囲で転居を伴う転勤の可能性がありましたか。近いものをお選びください。

1. 転居を伴う転勤の可能性はなかった
2. 国内（地域限定）
3. 国内（全域）
4. 海外
5. 海外・国内とわず

初めてがんと診断された時の仕事と治療の両立についてお伺いします

SQ7-6. 【Q7で「1」「2」「3」「4」「5」と回答した方にお伺いします。】

初めてがんと診断された時、仕事はどうなると思いましたか？

※治療のために休暇・休業を取得もしくは退職した後に復帰した場合は、復帰後の仕事についてお答えください。

※途中で経過観察期間に入った場合は、入る前についてお答えください。

1. これまでどおり働けると思った
2. 「仕事上の役割や責任」はこれまでどおりだが、「勤務の時間や場所」が変わると思った
3. 「仕事上の役割や責任」は変わるが、「勤務の時間や場所」はこれまでどおりだと思った
4. 「仕事上の役割や責任」も「勤務の時間や場所」も変わると思った
5. 転職する必要があると思った
6. 雇用されない働き方（自営・個人事業主等）に転換する必要があると思った
7. 働くことをやめる必要があると思った
8. 何も考えられなかった

SQ7-7. 【Q7で「1」「2」「3」「4」「5」と回答した方にお伺いします。】

初めてがんと診断された後、検討の結果、仕事をどうしたいと思いましたか？※結果ではなく、当時の希望をお答えください。

※治療のために休暇・休業を取得もしくは退職した後に復帰した場合は、復帰後の仕事についてお答えください。
※途中で経過観察期間に入った場合は、入る前についてお答えください。

1. これまでどおり働きたい
2. 「仕事上の役割や責任」はこれまでどおりだが、「勤務の時間や場所」を変えたい
3. 「仕事上の役割や責任」は変えたいが、「勤務の時間や場所」はこれまでどおり
4. 「仕事上の役割や責任」も「勤務の時間や場所」も変えたい
5. 転職したい
6. 雇用されない働き方（自営・個人事業主等）に転換したい
7. 働くことをやめたい
8. 何も考えられなかった→SQ7-9へ

SQ7-8. 【Q7で「1」「2」「3」「4」「5」と回答した方にお伺いします。】

初めてがんと診断された後の検討結果、すなわちSQ7-7の回答のように思ったことは、いま振り返ってみて
妥当な判断だったと思いますか。

※治療のために休暇・休業を取得もしくは退職した後に復帰した場合は、復帰後の仕事についてお答えください。

※途中で経過観察期間に入った場合は、入る前についてお答えください。

1. そう思う
2. どちらかというそう思う
3. どちらともいえない
4. どちらかというそう思わない
5. そう思わない

SQ7-9. 【Q7で「1」「2」「3」「4」「5」と回答した方にお伺いします。】

初めてがんと診断された後、結果として、仕事はどうなりましたか？

※治療のために休暇・休業を取得もしくは退職した後に復帰した場合は、復帰後の仕事についてお答えください。

※途中で経過観察期間に入った場合は、入る前についてお答えください。

1. これまでどおり働いた→SQ7-12へ
2. 「仕事上の役割や責任」はこれまでどおりだが、「勤務の時間や場所」を変えた→SQ7-10へ
3. 「仕事上の役割や責任」は変えたが、「勤務の時間や場所」はこれまでどおり→SQ7-11へ
4. 「仕事上の役割や責任」も「勤務の時間や場所」も変えた →SQ7-10・11へ
5. 転職した→SQ7-12へ
6. 雇用されない働き方（自営・個人事業主等）に転換した→SQ7-12へ
7. 働くことをやめた→SQ7-12へ

「勤務の時間や場所」を変更した人にお伺いします

SQ7-10. 【Q7で「1」「2」「3」「4」「5」と回答し、かつ、SQ7-9で「2」もしくは「4」と回答した方にお伺いします。】

「勤務の時間や場所」の変更について、一時的なものも含めて、該当する項目をお選びください。

なお、あくまでも治療と仕事の両立のための変更についてお伺いしていますので、もともと該当していた項目は選択しないでください。（あてはまるもの全てにチェック）

1. 残業免除
2. 在宅勤務の適用
3. 病室勤務の適用
4. 短時間勤務の適用
5. 裁量労働制の適用
6. フレックスタイムの適用
7. 始業・終業時間の柔軟化
8. 遅刻や早退の積極活用
9. 休暇（半日休暇や時間休暇を含む）の積極活用
10. 勤務日数の削減
11. 転居を伴う転勤の免除
12. 単身赴任の解除
13. その他（ ）

SQ7-11. 【Q7で「1」「2」「3」「4」「5」と回答し、かつ、SQ7-9で「3」もしくは「4」と回答した方にお伺いします。】

「仕事上の役割や責任」の変更について、一時的なものも含めて、該当する項目をお選びください。

なお、あくまでも治療と仕事の両立のための変更についてお伺いしていますので、治療と仕事の両立と関係ない項目は選択しないでください。（あてはまるもの全てにチェック）

1. 雇用形態の変更
2. 役職の変更
3. 職種の変更
4. 部署の異動
5. 上記以外の責任や負担の軽減
6. その他（ ）

SQ7-12. 【Q7で「1」「2」「3」「4」「5」と回答した方にお伺いします。】

初めてがんと診断された後の結果（SQ7-9の回答）について、どの程度満足していますか。

1. 満足している
2. どちらかという満足している
3. どちらともいえない
4. どちらかという不満である
5. 不満である

SQ7-13. 【Q7で「1」「2」「3」「4」「5」と回答し、かつ、SQ7-9で「1」「2」「3」「4」「5」「6」と回答した方にお伺いします。Q7で「1」「2」「3」「4」「5」と回答し、かつ、SQ7-9で「7」と回答した方はQ8へ】

初めてがんと診断された後、結果として、働いている時間は週当たりで平均何時間ぐらいになりましたか。

※残業なども含めて実際働いている時間をお答えください。なお、フルタイムで働かれている方は、残業がない場合は通常週40時間程度、毎日1時間残業だと通常45時間程度になります。

※治療のために休暇・休業を取得もしくは退職した後に復帰した場合は、復帰後の仕事についてお答えください。

※途中で経過観察期間に入った場合は、入る前についてお答えください。

1. 20時間未満
2. 20～25時間未満
3. 25～30時間未満
4. 30～35時間未満
5. 35～40時間未満
6. 40～45時間未満
7. 45～50時間未満
8. 50～55時間未満
9. 55～60時間未満
10. 60～65時間未満
11. 65～70時間未満
12. 70～75時間未満
13. 75～80時間未満
14. 80時間以上

→Q7で「1」「2」「3」「4」「5」と回答した方はQ8へ

SQ7-14.【Q7で「6」と回答した方にお伺いします。】

初めてがんと診断された時、仕事はどのようになると思いましたか。

※治療のために休暇・休業を取得もしくは退職した後に復帰した場合は、復帰後の仕事についてお答えください。

※途中で経過観察期間に入った場合は、入る前についてお答えください。

1. これまでどおり働けると思った
2. 「仕事上の役割や責任」はこれまでどおりだが、「勤務の時間や場所」が変わったと思った
3. 「仕事上の役割や責任」は変わるが、「勤務の時間や場所」はこれまでどおりと思った
4. 「仕事上の役割や責任」も「勤務の時間や場所」も変わったと思った
5. 雇用される働き方（正社員、パート・アルバイト等）に転換する必要があると思った
6. 働くことをやめる必要があると思った
7. 何も考えられなかった

SQ7-15.【Q7で「6」と回答した方にお伺いします。】

初めてがんと診断された後に、検討の結果、仕事をどうしたいと思いましたか。

※結果ではなく、当時の希望をお答えください。

※治療のために休業・退職した後に復帰した場合は、復帰後の仕事についてお答えください。

※途中で経過観察期間に入った場合は、入る前についてお答えください。

1. これまでどおり働きたい
2. 「仕事上の役割や責任」はこれまでどおりだが、「勤務の時間や場所」を変えたい
3. 「仕事上の役割や責任」は変えたいが、「勤務の時間や場所」はこれまでどおり
4. 「仕事上の役割や責任」も「勤務の時間や場所」も変えたい
5. 雇用される働き方（正社員、パート・アルバイト等）に転換したい
6. 働くことをやめたい
7. 何も考えられなかった→SQ7-17へ

SQ7-16.【Q7で「6」と回答した方にお伺いします。】

初めてがんと診断された後の検討結果、すなわちSQ7-15の回答のように思ったことは、いま振り返ってみて妥当な判断だったと思えますか。

1. そう思う
2. どちらかというと思う
3. どちらともいえない
4. どちらかというと思わない
5. そう思わない

SQ7-17.【Q7で「6」と回答した方にお伺いします。】

初めてがんと診断された後、結果として、仕事はどのようになりましたか。

※治療のために休業・退職した後に復帰した場合は、復帰後の仕事についてお答えください。

※途中で経過観察期間に入った場合は、入る前についてお答えください。

1. これまでどおり働いた
2. 「仕事上の役割や責任」はこれまでどおりだが、「勤務の時間や場所」を変えた
3. 「仕事上の役割や責任」は変えたが、「勤務の時間や場所」はこれまでどおり
4. 「仕事上の役割や責任」も「勤務の時間や場所」も変えた
5. 雇用される働き方（正社員、パート・アルバイト等）に転換した
6. 働くことをやめた

SQ7-18. 【Q7で「6」と回答した方にお伺いします。】

初めてがんと診断された後の、SQ7-17の結果について、どの程度満足していますか。

1. 満足している
2. どちらかという満足している
3. どちらともいえない
4. どちらかという不満である
5. 不満である

SQ7-19. 【Q7で「6」と回答し、かつSQ7-17で「1」「2」「3」「4」「5」「6」と回答した方にお伺いします。Q7で「6」と回答し、かつ、SQ7-17で「7」と回答した方はQ8へ】

初めてがんと診断された後、働いている時間は週当たりで平均何時間ぐらいになりましたか。

※残業なども含めて実際働いている時間をお答えください。なお、フルタイムで働かれている方は、残業がない場合は通常週40時間程度、毎日1時間残業だと通常45時間程度になります

※治療のために休業・退職した後で復帰した場合は、復帰後の仕事についてお答えください

※途中で経過観察期間に入った場合は、入る前についてお答えください。

1. 20時間未満
2. 20～25時間未満
3. 25～30時間未満
4. 30～35時間未満
5. 35～40時間未満
6. 40～45時間未満
7. 45～50時間未満
8. 50～55時間未満
9. 55～60時間未満
10. 60～65時間未満
11. 65～70時間未満
12. 70～75時間未満
13. 75～80時間未満
14. 80時間以上

Q10. 初めてがんと診断された時、そのことを誰かに報告すると以下のようなことになるのではないかという懸念や心配がありましたか。(あてはまるもの全てにチェック)

1. 評価や昇格など仕事上の不利益がある
2. 自分の状況・意向を聞いてもらえない
3. 自分の状況・意向を説明しても、理解や支援をしてもらえない
4. 過度な配慮や特別扱いをされる
5. かわいそう、気の毒だと同情される
6. 何か頼まれるのではないかと警戒されたり、迷惑だと思われる
7. 差別を受ける
8. 聞かれたくないことまで詮索される
9. 自分がかんだという噂が広がる
10. 特定の食事療法や治療法をすすめられる
11. その他 ()
12. 特に懸念や心配はなかった

Q11. 初めてがんと診断された時に、あなたはそのことを誰に報告しましたか？
(あてはまるもの全てにチェック)

1. 勤務先の経営者→Q12へ
2. 勤務先の上司→SQ11-1へ
3. 勤務先の同僚→Q12へ
4. 勤務先の部下→Q12へ
5. 上司・同僚・部下以外の勤務先の人→Q12へ
6. 勤務先の人事→Q12へ
7. 勤務先の産業医療スタッフ(産業医等)→Q12へ
8. 顧客や取引先→Q12へ
9. 家族→SQ11-7へ
10. 友人・知人→Q12へ
11. その他 () →Q12へ
12. 誰にも報告しなかった→Q12へ

SQ11-1. 【Q7で「1」「2」「3」「4」「5」と回答し、かつ、Q11で「2」と回答した方にお伺いします。】

上司は、あなたの状況・意向を確認してくれましたか？

1. してくれた
2. どちらかというとしてくれた
3. どちらともいえない
4. どちらかというとしてくれなかった
5. してくれなかった

SQ11-2.【Q7で「1」「2」「3」「4」「5」と回答し、かつ、Q11で「2」と回答した方にお伺いします。】

上司は、あなたの状況・意向を理解し、支援してくれましたか？

1. してくれた
2. どちらかというとしてくれた
3. どちらともいえない
4. どちらかというとしてくれなかった
5. してくれなかった

SQ11-3.【Q7で「1」「2」「3」「4」「5」と回答し、かつ、Q11で「2」と回答した方にお伺いします。】

上司は、あなたの仕事についてどのように考えていたと思いますか？最も近いと思うものをお選びください。

※あなたが治療のために休暇・休業を取得、もしくは退職した場合は、あなたの復帰後の仕事について、上司がどう考えていたかについてお答えください

1. これまでどおり働いたほうが良い
2. 「仕事上の役割や責任」はこれまでどおりとし、「勤務の時間や場所」を変えたほうが良い
3. 「仕事上の役割や責任」を変えて、「勤務の時間や場所」はこれまでどおりとしたほうが良い
4. 「仕事上の役割や責任」も「勤務の時間や場所」も変えたほうが良い
5. 退職したほうが良い
6. 本人の決めた通りにすれば良い
7. 何も考えていなかった
8. わからない

SQ11-4.【Q7で「1」「2」「3」「4」「5」と回答し、かつ、Q11で「2」と回答した方にお伺いします。】

上司から、以下のような打診を受けましたか？（あてはまるもの全てにチェック）

1. 勤務時間の変更（残業免除・短時間勤務・勤務時間の柔軟化等）
2. 勤務場所の変更（在宅勤務・病室勤務等）
3. 休暇の積極活用
4. その他勤務先の支援制度の活用
5. 雇用形態の変更
6. 役職の変更
7. 職種の変更
8. 部署の異動（転居を伴わない）
9. 部署の異動（転居を伴う）
10. 上記以外の責任や負担の軽減
11. 休業（長期）の取得や退職
12. 退職

13.その他（ ）

14.特に何の打診も受けなかった

SQ11-5.【Q7で「1」「2」「3」「4」「5」と回答し、かつ、Q11で「2」と回答した方にお伺いします。】

がんと仕事に関する上司の言動で、「イヤな思いをした言動」はありましたか？差しさわりがなければ、内容を教えてください。

（自由記入）

SQ11-6.【Q7で「1」「2」「3」「4」「5」と回答し、かつ、Q11で「2」と回答した方にお伺いします。】

がんと仕事に関する上司の言動で、「うれしかった言動」には、どのようなものがありましたか？

（自由記入）

→Q11で「9」と回答した方はSQ11-7へ、それ以外の方はQ12へ

SQ11-7.【Q11で「9」と回答した方にお伺いします。】

仕事に関して、家族からすすめられたことはありますか？（あてはまるもの全てにチェック）

1. できる限り、仕事はこれまで通り続けるようにすすめられた
2. 仕事をセーブするようにすすめられた
3. 休業（長期）を取得したり、退職することをすすめられた
4. 仕事を辞めることをすすめられた
5. その他（ ）
6. 特になし
7. 家族と仕事の話はしていない

SQ11-8.【Q11で「9」と回答した方にお伺いします。】

がんと仕事に関する家族の言動で、「イヤな思いをした言動」はありましたか？差しさわりがなければ、内容を教えてください。

（自由記入）

SQ11-9.【Q11で「9」と回答した方にお伺いします。】

がんと仕事に関する家族の言動で、「うれしかった言動」には、どのようなものがありましたか？

（自由記入）

Q12. 仕事に関して担当医にすすめられたことはありますか？（あてはまるもの全てにチェック）

1. できる限り、仕事はこれまで通り続けるようにすすめられた
2. 仕事をセーブするようにすすめられた

A 仕事に支障が出ないところまで治療してから職場復帰したほうが良い	1	2	3	4	5	B 仕事に支障が出る場合も、職場復帰してできる範囲で働けば良い
A がんに罹患したら、そのことを仕事関係者になるべく報告したほうが良い	1	2	3	4	5	B がんに罹患したら、そのことを仕事関係者になるべく報告しないほうが良い
A いまの日本はがん患者やがん経験者が働きやすい社会だ	1	2	3	4	5	B いまの日本はがん患者やがん経験者が働きづらい社会だ

Q15. 以下のそれぞれのことが、あなたにはどの程度ありますか。

「常にある」を7、「全くない」を1とした場合に、最も近い番号をお選びください。

	全くない			どちらともいえない			常にある
人の属性（性別、年齢、病歴など）をもとに、先入観や固定観念で決めつけてしまうことがある	1	2	3	4	5	6	7
相手の一部の特徴に目がいき、全体の印象がそれに引きずられてしまうことがある	1	2	3	4	5	6	7
「私は大丈夫」と、自分に都合のいいように思い込んでしまうことがある	1	2	3	4	5	6	7
自分に都合のいい情報ばかりに目がいてしまうことがある	1	2	3	4	5	6	7
権威ある人の言うことは、間違いのないと思い込んでしまうことがある	1	2	3	4	5	6	7
周りと同じように行動しようとしてしまうことがある	1	2	3	4	5	6	7
過去を美化し、今を否定してしまうことがある	1	2	3	4	5	6	7
これまで費やした時間や労力を考えてしまい、やめたほうが良いことでもやめられなくなることがある	1	2	3	4	5	6	7
自分の「属性（性別、年齢、病歴など）」に対する否定的な固定観念が呪縛となることがある (私は、〇〇だから無理)	1	2	3	4	5	6	7

能力があるにもかかわらず、自分を過小評価してしまうことがある	1	2	3	4	5	6	7
--------------------------------	---	---	---	---	---	---	---

Q16. 「がんの治療と仕事の両立」について、ご意見やアドバイスがあれば自由にご記入ください
(自由記入)

あなた自身のことをお伺いします

Q17. あなたの性別をお選びください

1. 男性
2. 女性
3. その他
4. 答えたくない

Q18. あなたの年齢をご記入ください

歳

Q19. あなたが居住している都道府県をお答えください。

1. 北海道
2. 青森県
3. 岩手県
4. 宮城県
5. 秋田県
6. 山形県
7. 福島県
8. 茨城県
9. 栃木県
10. 群馬県
11. 埼玉県
12. 千葉県
13. 東京都
14. 神奈川県
15. 新潟県
16. 富山県
17. 石川県
18. 福井県
19. 山梨県
20. 長野県

21. 岐阜県
22. 静岡県
23. 愛知県
24. 三重県
25. 滋賀県
26. 京都府
27. 大阪府
28. 兵庫県
29. 奈良県
30. 和歌山県
31. 鳥取県
32. 島根県
33. 岡山県
34. 広島県
35. 山口県
36. 徳島県
37. 香川県
38. 愛媛県
39. 高知県
40. 福岡県
41. 佐賀県
42. 長崎県
43. 熊本県
44. 大分県
45. 宮崎県
46. 鹿児島県
47. 沖縄県

Q20. あなたの最終学歴をお選びください（中退の場合はその前の学歴をお選びください）

1. 中学
2. 高校
3. 専門学校・専修学校
4. 高専・短大
5. 大学・大学院
6. その他（ ）
7. 答えたくない

Q 2 1. 初めてがんと診断された時、ステージはいくつでしたか。

1. ステージ0
2. ステージI
3. ステージII
4. ステージIII以上
5. わからない
6. 答えたくない

Q 2 2. 初めてがんと診断された時、あなたは主たる生計維持者でしたか？

1. はい
2. いいえ

Q 2 3. 初めてがんと診断された時、同居していた家族をお選びください

(あてはまるもの全てにチェック)

1. 配偶者・パートナー
2. 子ども (未就学児)
3. 子ども (小中学生)
4. 子ども (高校生)
5. 子ども (大学以上・社会人)
6. 親
7. 兄弟姉妹
8. その他
9. その時期に同居家族はいなかった

Q 2 4. 初めてがんと診断された時、あなたが罹患していたがんの種類は何ですか？

(あてはまるもの全てにチェック)

1. 大腸がん
2. 胃がん
3. 肺がん
4. 乳がん
5. 前立腺がん
6. 食道がん
7. 肝臓がん
8. すい臓がん
9. 胆のうがん
10. 甲状腺がん
11. 子宮がん
12. 子宮頸がん

13. 皮膚がん
14. 咽頭がん
15. 脳腫瘍
16. 白血病
17. 悪性リンパ腫
18. その他のがん ()
19. わからない
20. 答えたくない

Q25. 初めてがんと診断された時、そのがんに関して受けた治療をお選びください
(あてはまるもの全てにチェック)

1. 手術
2. 抗がん剤治療
3. 放射線療法
4. 免疫療法
5. ホルモン治療
6. 放置療法
7. その他 ()
8. 治療を受けなかった
9. 答えたくない

Q26. Q25で回答した、初めてのがんに関する治療方針について、いま振り返ってみてどう思っていますか？

1. 妥当な判断・対応だったと思う
2. どちらかというとう妥当な判断・対応だったと思う
3. どちらともいえない
4. どちらかというとう後悔している
5. 後悔している

Q27. 初めてのがんに関する現時点の治療経過・病状について、該当するものをお選びください。

1. 治療中
2. 経過観察中
3. 治療終了
4. その他 ()
5. 答えたくない

